

救える命を救うために

救急車の数には限りがあります。本当に必要な人の元にいち早く駆け付けられるよう、適正利用にご協力ください。

広島消防局救急課(☎546-3461、☎249-1160)

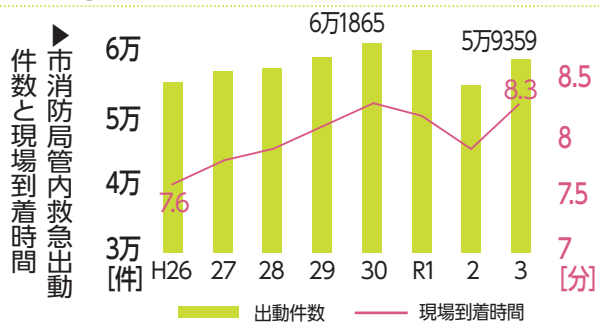
出動件数が増加

市消防局管内の救急隊の出動件数は、平成30年に6万件を超え、その後、いったん減少しましたが、昨年より再び増加に転じました。出動件数は、超高齢社会の進展などで、今後さらに増加することが予想されます。また、出動件数の増加に伴い、救急車が現場

に到着するまでの時間も伸びています(上図参照)。

救命率は1分経過ごとに低下

傷病者が心肺停止となった場合、処置をしないと1分経過ごとに7~10%救命率が低下するといわれています。救急車は一度出動すると軽症と思われる場合でも現場を離れることができませ



ん。近くに重症の人がいても遠方の別の救急隊が出動することになります。

安易に救急車を呼ぶ人が増えると、本当に救急車が必要な人のところに到着するのが遅くなり、「救える命」を救うことができなくなってしまいます。

いち早く救急車が到着できるように、救急車の適正利用をお願いします。

緊急時 こんなときは迷わず119番を!!

顔

顔半分が動きにくい/笑うと口や顔の片方がゆがむ/ろれつが回らない/視野が欠ける/物が二重に見える/顔色が明らかに悪い



頭

突然の激しい頭痛や高熱/急に立てないくらいふらつく



手・足

突然のしびれ/突然に片方の腕や足に力が入らなくなる



胸・背中

胸痛や息切れ・呼吸困難/胸の中央から締め付けや圧迫されるような痛みが2~3分続く/痛み場所が移動する



腹

突然の激しい腹痛/持続する激しい腹痛/吐血や下血がある



緊急か悩む時

判断に迷ったら電話相談「救急相談センター広島広域都市圏へ」

急な「病気」や「けが」で救急車を呼ぶか様子を見てもよいかなどを相談できる

☎ #7119

24時間365日

相談無料(通話料はかかります)

看護師などが、症状を聞いて緊急性を判断し、救急車の要請や医療機関への受診・応急手当てなどの適切なアドバイスをします。

つながらない場合は、☎246-2000へ

☎医療政策課(☎504-2178、☎504-2258)

応急手当て



①意識の確認

反応がなければ周囲の人に119番通報とAEDの搬送を依頼。判断ができない、分からない場合は助けを呼ぶ



②呼吸の観察

10秒以内で、胸や腹が上下に動いているか見る。通常の呼吸がない・判断に迷う場合は、下記③の胸骨圧迫を



③胸骨圧迫

胸の真ん中を真下に約5センチ沈むまで、強く早く押す(1分間に100~120回のテンポ) ※小児や乳児に対しては、講習などで人工呼吸の技術を習得して、行う意思がある場合には実施する



④AED

手当て後は自分の顔と手を洗う

姉妹・友好都市との交流の推進役に

市の姉妹・友好都市を広く市民に紹介し、市民レベルでの交流を推進するボランティア「ヒロシマ・メッセンジャー」。毎年、都市ごとに2人、計12人のメッセンジャーが選ばれ、活躍しています。

☎平和文化センター国際市民交流課(☎242-8879、☎242-7452)

姉妹・友好都市と市民を結ぶ架け橋

市が姉妹・友好都市提携を行っている海外6都市。平成13(2001)年にそれぞれ「姉妹・友好都市の日」(右表)が定められています。その日の催しの企画・立案、進行などを行う12人の「ヒロシマ・メッセンジャー」を、毎年公募しています。

姉妹・友好都市(国)	記念日
大邱(テグ)広域市(大韓民国)	5/2
ハノーバー市(ドイツ連邦共和国)	5/27
モントリオール市(カナダ)	7/10
ボルゴグラード市(ロシア連邦)	9月第2日曜
重慶市(中華人民共和国)	10/23
ホノルル市(アメリカ合衆国)	11/9

◆来年のヒロシマ・メッセンジャーを募集します

対市内に在住か通勤・通学の18歳以上(来年1月1日現在)で、事前研修会と来年1月~12月の活動に参加できる人。ハノーバー市の担当を希望する人は、ドイツ語で日常会話ができる人

事前研修 来年2月上旬~中旬(土、日、祝)のいずれか1日6時間程度(予定)
 申請 所定の申込書を、9月1日(木)~10月31日(月)(消印有効)に、同課へ。募集

チラシや申込書は、同センターホームページなどで。面接選考各都市2人計12人

詳しくは、右のコードから



interview インタビュー

姉妹・友好都市の魅力や歴史など、伝えたいことを自分の言葉で紹介できます。新たな人とのつながりも生まれ、さらに世界が広がりますよ。



令和4年のヒロシマ・メッセンジャー
 モントリオール市担当 山下利恵さん

広島広域都市圏での就職を応援

市は、広島近郊で就職を考えている学生や社会人を支援するため、広島広域都市圏の就職情報や魅力を紹介しています。

☎雇用推進課(☎504-2244、☎504-2259)



ひろしま都市犬
 はっしー

圏内の情報を発信

広島市の都心部からおおむね60キロ圏内にある広島広域都市圏。市は、圏内の魅力ある企業の情報を発信し、学生が、やりたい仕事を見つけることができるよう、以下の取り組みを行っています。

- 東京圏・関西圏での合同企業説明会
 東京圏・関西圏の大学構内で、広島広域都市圏内企業情報の発信と交流などの機会を提供するため、同説明

会を開催。また、民間事業者主催の合同企業説明会へ出展。

- 有給長期インターンシップ
 長期休みの期間中、受け入れ企業から賃金の支払いを受けながら課題に取り組むインターンシップを実施。
- リーフレット
 就職経験者からのアドバイスや圏内の魅力を紹介したリーフレットを配布。



◆詳しく知りたい人はホームページ・SNSで

- 広島広域都市圏HP
 圏内の各市町の情報、移住・定住に関する支援策など
- 有給長期インターンシップのLINE
 受け入れ企業の情報やインターンシップ以外の就活情報も配信

- 県HP「ひろしま就活応援サイト『Go!ひろしま』」
 企業の探し方や就活イベント情報など

- 『Go!ひろしま』のLINE

友だち登録者限定で「ひろしま業界マップ」を公開